伊丹の文化とスポーツをナビゲート

ITEM

vol. 104

2022 8 9 10 11 月号

自由にお持ち下さい Take Free 公益財団法人 いたみ文化・スポーツ財団

めぐる ゆきかう 虫聴きの日々

アイテム
2022年8月1日発行（8・9・10・11月号／通巻104号）

デザイン：黒木 雅巳（株式会社 大伸社） 印刷：株式会社 大伸社 発行：公益財団法人いたみ文化・スポーツ財団
〒664-0895 兵庫県伊丹市宮ノ前 1-1-3 東リ いたみホール（伊丹市立文化会館）内 TEL 072-778-1420 https://itami-cs.or.jp/

ITAMI Culture & Sports Topics

TOLI ITAMI HALL

〈「鳴く虫と郷町」関連企画〉宇津呂鹿太郎

“伊丹怪談夜話 現代怪談実話の夕べ”

残暑厳しい秋の夜に贈る現代怪談トークライブ。虫の声に誘われて、この世の裏側に住む者たちの幽かな物語がこの郷に集う。本当にあった怖い話、不思議な話を存分にご堪能ください。

9 月 16 日(金) 18:30 ～

料金：2,000 円 ※当日 200 円増 / 全席自由　会場：多目的ホール
出演：宇津呂鹿太郎

宇津呂鹿太郎

“スポーツの日スペシャルイベント”

カラダすっきり簡単ヨガ

ストレッチポール（ローラー）を補助具として使用し、ヨガ未経験の方にも無理なくご参加いただける 1 日限りのヨガイベントです。

10 月 10 日(月・祝) 14:00 ～

料金：2,000 円　会場：多目的ホール　講師：岡田香奈

岡田香奈

劇団四季ファミリーミュージカル

『人間になりたがった猫』

魔法によって人間の姿に変えられた、猫のライオネルを主人公に、ダンスタンの森とブライトフォードの町ではじまる、夢と感動の物語。
さあ、あなたもライオネルと一緒に、新しい世界で冒険してみよう!

10 月 27 日(木) 18:30～

料金：大人(S席 5,000 円 / A席 3,500 円) /
小学生以下(S席 3,300 円 / A席 2,200 円) / 全席指定
※3 歳未満のお子様は膝上での鑑賞の場合無料。ただし、お席が必要な場合はチケットが必要。
会場：大ホール
チケット発売開始 8 月 26 日（金）

撮影：阿部章仁

東リ いたみホール（伊丹市立文化会館）

伊丹市宮ノ前 1-1-3　TEL 072-778-8788　https://itami-cs.or.jp/itamihall/
休 館 日＝火曜日(祝日の場合は開館、翌平日休館)
開館時間＝9:00～22:00 (受付・利用は 21:30 まで)
■JR 伊丹駅より西へ徒歩約 8 分　■阪急伊丹駅より北へ徒歩約3分

AIPHONIC HALL

文化サロン “話題探訪”「『琴』の正体を探る」

aiphonic 地球音楽プログラム「三つの琴でめぐる世界」公演のプレ講義として、日本の琴や箏をはじめ、世界で奏でられる「琴」に類似する様々な楽器について解説します。

10 月 3 日(月) 19:00 ～

料金：1,500 円　会場：小ホール1
講師：嶋和彦(元浜松市楽器博物館学芸員・館長)

aiphonic 地球音楽プログラム

三つの琴でめぐる世界 ～アルパ・馬頭琴・ハープの調べ～

南米のアルパ・東洋の馬頭琴・西洋のハープが集結!
世界に類を見ない楽器の組み合わせで、民族音楽や映画音楽など、世界中の名曲をお届けします。

10 月 15 日(土) 14:00～

料金：一般 3,000 円 / 学生 1,000 円
※当日各 500 円増 / 全席指定
※未就学児入場不可
会場：メインホール

アルパ・メゾソプラノ：池山由香　馬頭琴：美炎(みほ)　ハープ：中村愛

伊丹アイフォニックホール（伊丹市立音楽ホール）

伊丹市宮ノ前 1-3-30　TEL 072-780-2110　http://aiphonic.jp/
休 館 日＝水曜日(祝日の場合は開館、翌平日休館)
開館時間＝9:00～22:00
■JR 伊丹駅より西へ徒歩約7分　■阪急伊丹駅より北へ徒歩約4分

えーびーちゃん Twitter

AI・HALL

焼酎亭 AI・HALL 寄席

関西演劇界で活躍する役者たちを中心に結成された「焼酎亭一門」。秋の伊丹で役者ならではの落語会をどうぞお楽しみください。

9 月 10 日(土) 13:00～ / 17:00～
10 月 29 日(土) 13:00～ / 15:30～

料金：各席 1,000 円　会場：イベントホールホワイエ(9 月 10 日)
市立伊丹ミュージアム 旧岡田家住宅・酒蔵(10 月 29 日)

「地域とつくる舞台」シリーズ

いたみ・まちなか劇場『味わう舞台 vol.4』

伊丹の飲食店を会場に、美味しい料理とお芝居をセットでお得に楽しんでいただける企画です。今回は、各会場で朗読・リーディング公演を行います。

10 月 20 日(木)、11 月 3 日(木・祝)

料金：4,500 円(お食事と公演料込、ドリンク代別)
会場：cafe Mon(10 月 20 日)、みどり園(11 月 3 日)
出演者：高安美帆(10 月 20 日)、林英世(11 月 3 日)

アイホール（伊丹市立演劇ホール）

伊丹市伊丹 2-4-1
TEL 072-782-2000　https://www.aihall.com/
休 館 日＝火曜日
開館時間＝9:00～22:00
■JR 伊丹駅前 / 阪急伊丹駅より東へ徒歩約 10 分

LUSTRE HALL

伊丹ことばあそび大会 “回文”の世界（公開講座と表彰式）

『伊丹の酒今朝呑みたい（いたみのさけけさのみたい）』
「古典文学塾」「言葉文化」の講座で大人気の小野恭靖先生が、みなさんをめくるめく「回文」の世界へと誘います。

10 月 8 日(土) 14:00～　料金：入場無料　会場：2 階 多目的ホール

【作品募集】テーマ「動物の名が入った回文」。詳しくはホームページへ。
「伊丹ことばあそび大会」にて受賞者を発表、表彰

ラスタ映画倶楽部

「お終活 熟春! 人生、百年時代の過ごし方」

熟年離婚寸前の夫婦が、葬儀社の男から紹介された終活フェアをきっかけにてんやわんやの大騒ぎ! 定年後の「熟年の青春」を明るく迎えるため、人生整理に動き出す家族の騒動を描いたヒューマンコメディ。

10 月 22 日(土)
10:00～/13:30～/16:30～（3 回上映）

料金：一般 800 円 / 高校生以下・障がい者 600 円
※当日各 200 円増
会場：2 階　多目的ホール　出演：高畑淳子・橋爪功　他　2021 年 / 日本 /113 分

©2021「お終活」製作委員会

B-88 ベヒシュタイン ピアニスト＆調律師のトーク＆ピアノ

ベヒシュタインピアノの音色を間近で堪能できるコンサート。ピアニストと調律師、二人の軽快なトークで皆様をクラシックの世界へご案内します。
予定曲目：ショパン「ノクターン」、ラフマニノフ「鐘」他

10 月 30 日(日) 14:00 ～

料金：一般 1,000 円 / 高校生以下・障がい者 800 円　※当日各 200 円増
会場：2 階　多目的ホール

ラスタホール（伊丹市立生涯学習センター）

伊丹市南野 2-3-25　TEL 072-781-8877　https://lustrehall.com/
休 館 日＝火曜日(祝日の場合は開館、翌平日休館)
開館時間＝9:00～21:00(月～土) 9:00～17:00(日祝)
■JR 伊丹駅および阪急伊丹駅より 伊丹市バス系統(37) 阪急塚口行「稲野町 8 丁目」バス停下車徒歩 1 分
■阪急神戸線塚口駅北側出口より伊丹市バス系統（37）阪急伊丹・JR 伊丹行、もしくは系統（40）三師団交通局前行、いずれも「ラスタホール前」下車すぐ。
■阪急稲野駅より西へ徒歩 600 メートル

MUSEUM OF INSECTS

プチ展示「日本のクワガタ」

夏といえばクワガタムシ。日本産のクワガタムシ 103 種類のうち、ほぼ全種類（101 種類）の標本を展示します。

開催中～ 10 月 24 日(月)

料金：大人 400 円 / 中高生 200 円 / 3 歳～小学生 100 円
会場：1 階 特別展示室

特別展「昆虫ずかんだいさくせん」

史上最高の昆虫図鑑を作る大作戦! 冒険の日々をご覧あれ!

開催中～ 10 月 3 日(月)

料金：大人 400 円 / 中高生 200 円 / 3 歳～小学生 100 円
会場：2 階 第 2 展示室

学研の図鑑 LIVE 昆虫 新版

伊丹市昆虫館

伊丹市昆陽池 3-1 昆陽池公園内
TEL 072-785-3582　https://www.itakon.com/
休 館 日＝火曜日 (祝日の場合は開館、翌日休館)
開館時間＝9:30～16:30　※入館は 16:00 まで
入 館 料＝大人 400 円 / 中高生 200 円 / 3 歳～小学生 100 円 / 0 ～ 2 歳は無料
■JR 伊丹駅前の 4 番のりば、もしくは阪急伊丹駅前 4 番のりばから市バスに乗車し、「松ヶ丘」バス停下車徒歩約12分、もしくは「玉田団地」バス停下車徒歩約 2 分

SPORTS CENTER

スポーツセンターで楽しく笑顔あふれるスポーツライフ

「スポーツには興味がないし、行ったことがない」という方も多いのではないでしょうか。健康器具もある敷地内には、緑も多く、四季折々のお気に入りの景色を探しながらのウォーキングで心も体もリフレッシュできるはず。
自然豊かなスポーツセンターは、昨年度、厚生労働省より「健康になるための運動を安全かつ適切に実施可能な施設」として認められ、子どもから高齢者の方までを対象にさまざまな教室を実施しています。
スポーツ好きな方も、あまり興味のない方も、より健康的な毎日を過ごすためにスポーツセンターを活用してみてはいかがでしょう。

伊丹市立伊丹スポーツセンター

伊丹市鴻池 1 丁目 1 - 1
TEL 072-783-5613　http://www.itami-sports.jp/
休 館 日＝12/28 ～ 1/4
開館時間＝9:00 ～ 21:00（季節により異なる）、窓口受付時間＝8:30 ～ 20:00
■市バス JR 伊丹・阪急伊丹両駅前「2 番のりば」から「荒牧バラ公園」方面行きで「スポーツセンター前」バス停下車すぐ

LIBRARY LUSTRE

伊丹市立図書館南分館

伊丹市南野 2-3-25（ラスタホール内）
TEL 072-781-7333　http://www.library-lustre.com/
休 館 日＝火曜日(祝日の場合は開館、翌平日休館)、毎月末日、特別整理期間
開館時間＝9:30～19:00(月・水～金)、9:30～17:00(土日祝)

ITAMI CITY MUSEUM OF ART, HISTORY AND CULTURE

ヨシタケシンスケ展かもしれない

2013 年に『りんごかもしれない』でデビューし、MOE 絵本屋さん大賞第 1 位を 7 回受賞、2019 年にはニューヨーク・タイムズ最優秀絵本賞を受賞するなど高い評価を受けるヨシタケシンスケの日本初大規模個展。

開催中～ 8 月 28 日(日)

料金：一般 1,000 円 / 大高生 700 円 / 中小生 400 円
会場：展示室 2・3・5

©Shinsuke Yoshitake

望月通陽 展
蕪村に寄す　きのふの空の有り所

型染、彫刻、版画、ペン画などで幅広く活躍する望月通陽の作品展。彼が敬愛する蕪村の句から制作した新作に加え、これまでに制作してきたさまざまな作品も併せて紹介します。

開催中～ 8 月 14 日(日)

料金：入場無料　会場：展示室 6
・関連番組　NHK クラシック倶楽部「一行の詩のために～つのだたかしと望月通陽の世界～」を会場にて放映。
・作品は一部を除き販売。

『遊行の柳』

蕪村の手紙 II

与謝蕪村の手紙を中心に、より深く蕪村の人間性・芸術性に迫る一方、新資料も公開し、最新の蕪村研究の成果を広く紹介します。

9 月 10 日(土)～ 11 月 6 日(日)
※但し、10 月 3 日(月)～5 日(水)は展示入替のため休止

料金：一般 800 円 / 大高生 600 円 / 中小生 450 円
会場：展示室 1・2

蕪村「其雫鏡開」自画賛（個人蔵）

伊丹市新庁舎開庁記念

建築とアートの交差展 －隈研吾×三沢厚彦×棚田康司

11 月に開庁する伊丹市新庁舎を記念し、建築設計に携わった隈研吾（隈研吾建築都市設計事務所）のマケットや資料、新庁舎に設置される彫刻家・三沢厚彦と棚田康司の新作を初公開します。

9 月 10 日(土)～11 月 6 日(日)

料金：一般 500 円 / 大高生 300 円 / 中小生 200 円
会場：展示室 3・5

伊丹昭和レトロ図鑑／旧村シリーズ

11 月に開庁する伊丹市新庁舎を記念し、庁舎の変遷をたどるとともに、おもちゃを通して伊丹の昭和時代を振り返ります。

9 月 27 日(火)～ 11 月 6 日(日)

料金：入場無料　会場：展示室 6

市立伊丹ミュージアム

伊丹市宮ノ前 2-5-20
TEL 072-772-5959（代表）https://itami-im.jp/
休 館 日＝月曜日(祝日の場合は開館、翌平日休館)
開館時間＝10:00～18:00（入館は 17:30 まで）
■JR 伊丹駅より北西へ徒歩約 6 分　■阪急伊丹駅より北東へ徒歩約 9 分

ミニ 財団ニュース

最近、あまりの暑さにげんなりしてしまいますね。しかし夏といえば、いろんなイベントが盛りだくさん。美味しいイベント? 暑さに負けない運動のイベント? 夏休みならではのイベントも! どの施設も全力で夏を楽しむイベントを企画しています。是非足を運んでみて!

※新型コロナウイルス感染症対策のため、受付時間等が変更になる可能性があります。

めぐる　ゆきかう　虫聴きの日々

秋の虫の音を聴いて楽しむ「鳴く虫と郷町」は、平安時代に始まったとされ、江戸時代に庶民の間に広がった習慣「虫聴き」を現代風にアレンジしたイベントです。

今年はメイン会場を、リニューアルオープンした市立伊丹ミュージアムの旧岡田家住宅、旧石橋家住宅に戻しての開催となります。

メイン会場の他、市内の商店、公共施設、街路樹ではスズムシやキリギリスなどの秋の鳴く虫を展示し、伊丹にくらす身近な虫から普段は目にすることの少ない虫まで、様々な虫の鳴き声を聴くことができます。

また、会期中には虫や秋にちなんだ様々な関連イベントが市民グループなどの手により開催されます。当財団の管理施設でも、これまで落語会や朗読会、スズムシと一緒に聴くコンサート、ステンシルなどで楽しむ手作り講座、鳴く虫のおはなし会、鳴く虫の音を聴きながらするヨガなど、施設の特色を活かしたイベントを実施してきました。今年もバラエティ豊かなイベントが多数開催される予定です。詳細は、鳴く虫と郷町のホームページにアップされますので、是非チェックしてみてください！

鳴く虫をきっかけに色んな出会いが生まれる、誰でも楽しめる10日間です。

鳴く虫と郷町

日時＝9月9日（金）～18日（日）
料金＝無料（イベント等によっては有料）
会場＝市立伊丹ミュージアム
（旧岡田家住宅・酒蔵、旧石橋家住宅）他市内各所

【お問い合わせ】
市立伊丹ミュージアム
TEL：072-772-5959
鳴く虫と郷町ホームページ　http://www.nakumushi.com/

みなみさんの とっておきの1冊

毎日暑いですね。そんな時にちょっとおしゃれでクールな大人向けの絵本をご紹介します。

伊丹市立図書館 南分館

『オサムズ　マザーグース』
原田　治／絵　酒井　チエ／詩（復刊ドットコム）

全国で巡回展が開催されています。某ドーナツ屋さんのキャラクターでおなじみの原田治さんの描く可愛くてポップなキャラクターたち。ページをめくるごとに笑顔になります。多摩美術大学の同級生・酒井チエさん訳の詩と一緒に楽しめます。マザーグース詩集の入門書としても、おすすめします。

『セミ』
ショーン・タン／著
（河出書房新社）

「セミ　高い　ビルで　はたらく。しごと　データ　入力。17ねんかん。けっきん　なし。ミス　なし。トウクトウク　トウク！　17ねんかん。しょうしん　なし。ニンゲン　えらいひと　言う、セミ　ニンゲンじゃない。セミ　えらい　必要ない。トウクトウクトウク！」（本文より）

入社十七年目、定年を迎えたセミ。送別会も握手もなく、仕事も家もお金もないセミは、ビルの屋上へ行く。そろそろお別れの時間・・・。身につまされつつ、気の毒なセミに同情しながら読んでいくと、最後に大きなどんでん返しが！皆さんは、衝撃のラストから何を思うでしょうか？　灰色のビル群とカラフルな原生林の対比が印象的です。

『迷子の魂』
オルガ・トカルチュク／文
ヨアンナ・コンセホ／絵　（岩波書店）

「わたしたちを上から見たら、忙しく走り回る人で世界はあふれかえっているでしょう。」（本文より）

情報にあふれている現代社会で、動いていないと不安になるような毎日を過ごしていると、魂が置き去りにされて迷子になるそうです。この絵本の主人公のヤンも疲れ切ってどうしようもなくなり、魂が追いつくのを待つことにしました。

二〇一八年にノーベル文学賞を受賞したトカルチュクですが、彼女の自由な精神をコンセホの絵が見事に表現しています。何だか疲れたなと思った時に読んでほしい一冊です!!

『海のむこうで』
M・B・ゴフスタイン／作　（トンカチ）

『ブルッキーのひつじ』や『わたしの船長さん』でおなじみのゴフスタイン。シンプルな言葉と絵がどうしてこんなに心に響くのでしょう。女優の石田ゆり子さんが翻訳したことでも話題になりました。石田さんのあとがきも素敵です。

いかがでしたか？　図書館には他にもおすすめの絵本があります。ぜひご来館ください。